

高 伊那北高校同窓会報

発行
伊那北高等学校同窓会
TEL 0265 (72) 7312
FAX 0265 (76) 5585
http://www.16.ocn.ne.jp/~inakita/
印刷 尚マススタ印刷

日フィル公演・講演会・学校振興基金 100年史編纂、名簿は先行

100周年記念事業へ急ピッチ

母校創立100周年の祝賀会や記念事業の大筋骨格が固まってきた。既に発足している記念事業実行委員会には事業、募金、名簿など10の委員会があるが、各委員会は昨年後半に相次いで会合を開き、役員体制（2Pに詳報）を決めるとともに、それぞれの事業の概要やスケジュールをほぼ固めた。これを受けて昨年暮、全体を統括する総務委員会が開かれ報告を了承した。今年6月の同窓会総会までには行事の全体予算や募金目標額を含めて実施具体案を決定したい方針だ。

祝賀の式典は100周年に当たる2020年10月10日を想定し、長野県伊那文化会館などで記念式典、講演会、会場を移して祝賀会を同日に実施する方針。これを取り囲む形で日本フィルハーモニー交響楽団演奏会、創立以来100年の歴史をつづる100年史・映像の編纂、母校教育活動振興基金の創設、秀作美術展、会員名簿発刊などが中心事業になる見通しである。

日フィルの演奏会は、同窓会側が総額一千万円の予算を提示したのに対し楽団側も積極姿勢で応じ、この枠内でのような演奏活動ができるか詰めに入っている。単に演奏会だけでなく、生徒が主体の吹奏楽部、弦楽部、合唱部、ダンス部との共演、校歌のフルオーケストラによる録音なども検討されている。識者講演会は、講演者を母校卒業者か外部の著名人にするかなど今後検討。教育活動振興基金は今後的高校再編や校舎改築などに備えて、定額をプールするもの。生徒が活発に利用している同窓会館の空調、照明等の改修事業も含む。100年史は既に執筆、編集の段階に入っており、この100年の歩みをどう捉え、将来に継げるか工夫もこらされている。新しい企画として映像をブルーレイやDVDにまとめる考え。秀作美術展はこれまでも5年ごとに開かれていたが、100周年とあって規模も充実させ、特に現役生徒の作品を多く募りたいとしている。式典日近くには信濃毎日新聞、長野日報に特集記事を展開し学校のPRに努めることも決まっている。10年ぶりとなる会員名簿は業者と契約し、昨年末から各会員に内容確認と購入意思を問う通知が発送されている。ことし10月に発行し、税込み4200円で販売するこ

伊那北高等学校同窓会

平成三十年度 定期総会のご案内

長野県伊那北高等学校同窓会の平成三十年度定期総会を左記により開催いたします。

記

▼日時 平成三十年六月九日(土)

午後一時三〇分～四時三〇分

《受付》 午後一時より

▼会場 伊那市生涯学習センター 六階ホール

▼催物 学習会、「高校改革」夢に挑戦する学び、実施方針(案)について(仮題)

講師 長野県教育委員会高校教育課(予定)

▼総会

議題

- (一)平成二十九年度会務報告
- (二)平成二十九年度会計決算報告
- (三)平成三十年年度事業計画審議
- (四)平成三十年度予算案審議
- (五)会則改正 他
- (六)創立100周年記念事業について

▼懇親会

総会終了後
伊那市生涯学習センター 五階にて
※皆様お誘い合わせて是非ご出席ください。

同窓会会長 酒井 茂

とも決定している。

こうした事業を展開する裏付けとして会員への募金が最重要。上伊那郡内を初め全国の会員に対し、ことし暮に趣意書を発送し、2019年2月

から翌20年4月まで積極的参加、募金を呼び掛ける方針。

ちなみに創立90周年の際は加藤元校長の遺志金3千余万円を含め約9400万円が寄せられた。

これらの事業実施については現役生徒の積極参加を求めたい考えで学校、PTAとの協議も重視している。